

我が国には、国土面積の約7割を占める森林があります。この森林面積の約3割を占めている国民の森林である「**国有林**」を管理経営しているのが林野庁です。そして、その地方出先機関として、近畿中国森林管理局は北陸・近畿・中国地方の2府12県を管轄しています。

【中国地方の出先機関】 岡山森林管理署（津山市）・広島森林管理署（広島市）・広島北部森林管理署（三次市）

鳥取森林管理署（鳥取市）・島根森林管理署（松江市）・山口森林管理事務所（山口市）

●主な仕事の内容



詳しくは、ホームページをご覧ください！


近畿中国森林管理局

検索

★採用後は、近畿中国森林管理局管内の森林管理署等へ配属となり、その後はおおむね2～3年周期での異動となります。
採用後は幅広い業務を経験します。業務に必要な知識は採用されてから経験を積む中で必要な時期に専門的研修を受講することで身につけていきます。

●先輩からのメッセージ

令和6年度採用
一般職（大卒程度）林学



私は森林管理署の業務グループで主に森林の育成に関する業務を担当しています。具体的には、植え付け、保育等の計画や事業の発注から管理まで行い、健全な森をつくっています。


その他にも、立木の胸高直径や樹高の測定、森林教室での紙芝居の読み聞かせや木工工作の実施、木材生産の現場の調査など幅広い業務を経験し、日々知識と技能の習得に努めています。

また、職場の雰囲気も明るく、先輩方も手厚いサポートしてもらえ非常に居心地のいい職場だと感じています。

この職場では、デスクワークと合わせて現場での作業も多く、それに加えて、官用車での長距離運転、林道でも険しい道も走行するため、運転技術が向上します。

豊かな自然と親しみながら仕事を行えるところが魅力です。

令和6年度採用
一般職（大卒程度）行政



私は森林管理署の業務グループに所属し、主に立木販売に関わる業務に携わっています。森林調査のような現場仕事だけでなく、業者向けの公告作成などの事務仕事も行っています。

まだ一年目ということもあり、治山や林道など担当業務以外の現場にもよく連れて行っていただき、様々な視点から森林を見ることができています。

入庁するまでは全く森林や林業に触れたことはありませんでしたが、日々の業務や研修を通して必要な知識や技術を習得することができますので、行政区分で採用されても全く問題ありません！

職場の雰囲気はとても明るく、気さくに話しかけてくださる方が多いため、すぐに馴染むことができました。また、現場に出る機会が多く、美しく豊かな自然の中で働けることは大きな魅力だと思います。行政区分の方も、私たちと一緒に林野庁で働くことを是非ご検討ください！